

2025年11月5日（水）「2時6時」原稿

SONY アルファ アカデミー 講師 ・ 自然写真家 しの だ みち ひろ 篠 田 通 弘

ぎふチャン・アートギャラリー

「篠田通弘 星空写真展－宙（そら）からの贈りもの－」と「ギャラリートーク」
のお知らせ

1、はじめに

岐阜シティータワー43の4階ぎふチャン本社スタジオ前の ぎふチャン・アートギャラリー で今日から始まった写真展と、会期中に開催予定のギャラリートークのご案内です。

私は1978年に岐阜大学教育学部を卒業後、徳山ダム建設のために水没した徳山小学校塚分校に赴任しました。塚分校は全校児童3名という小さな分校でした。

当時の徳山村には街灯はほとんどなく、夜に明るい光を出す自動販売機もなく、そこには落ちてくるような満天の星だけがありました。「星降る夜」という言葉がありますが、そこにある星空はまるで「星が落ちてくる」ように思われたものでした。あの景色が忘れられず、星降る世界を求めて3000m級の山々へも足を運んできました。

私たちが暮らす町には光があふれています。いったいどこに星はあるのかと探しても見つからないほどです。しかし町明かりの少ない所で、スマートフォンも見ずに30分以上闇に眼を慣らすと、星の輝きを見つけることができます。星空散策には、月のない、快晴の夜がオススメです。

作品展では岐阜県内で撮影した星のある風景・天体写真をB1写真パネル4点、A2写真額7点を展示しています。会期中に一部展示替えを行います。また会期中に2日間計4回ギャラリートークを開催します。後ほど開催日程をご案内します。

星空は不思議です。辛いことや悲しいことがあった時でも、星空を見上げると私たちの心は癒やされます。「星屑」とか「スターダスト」と呼ばれると、どうでもいいもののようには感じますが、それは違います。地球に暮らす私たちにとって星の輝く世界もまた、かけがえのない私たちへの「贈りもの」です。今年の朝ドラで「見上げてごらん夜の星を」が紹介されましたが、この歌を聞くと涙が浮かぶのは、私が歳をとったせいばかりではないと思っています。

2、星空と宇宙の話題をいくつか

(1) 皆既月食 先だって9月8日はおよそ3年ぶりの皆既月食が全国で見られました。幸い天候にも恵まれたので、早起きをして夜空を見上げた人もあったのではないのでしょうか。皆既月食は地球の影が満月を隠す天文現象で、皆既状態では満月が赤銅色に輝きました。3年前は皆既月食中に天王星が隠れる天王星食も見られました。ギャラリーでは3年前の皆既月食・天王星食の写真と、今回の皆既月食の写真を展示しています。次の皆既月食は来年3月3日桃の節句の夜です。

(2) 宇宙からやってきた彗星 2023年1月に発見された紫金山（ツーチンシャン）アトラス彗星（C/2023 A3）が昨年10月に肉眼でも観察できるまで増光しました。ギャラリーでは大垣市赤坂町から撮影したツーチンシャン・アトラス彗星の写真を展示しています。石灰工場の煙がたなびく上空に彗星が長く尾を引いています。この時には多くの方が双眼鏡を手に観望されました。

ATLASは「小惑星地球衝突最終警報システム（ Asteroid Terrestrial-impact Last Alert System ）」の頭文字で、NASAの資金提供で2015年から観測が始まっています。地球全体を24時間観察するために8つの望遠鏡が地球各地に配置される計画で、日本の東京大学木曽観測所は2019年からCMOSカメラ「Tomo-e Gozen」で観測を開始しています。

展示写真の彗星は、2023年1月に中国の紫金山天文台で、その翌月に南アフリカ共和国のアトラス望遠鏡で発見されました。彗星は昔は「ほうき星」と呼ばれ「汚れた雪だるま」によく例えられます。太陽に近づくにつれてダストを放出して尾を引きますが、このツーチンシャン・アトラス彗星は二度と太陽には戻ってこない非周期彗星の可能性がある、一期一会の彗星です。

現在、レモン彗星（C/2025 A6）が太陽に接近中です。レモン彗星は今年の1月にアリゾナのレモン山天文台で発見された彗星で、近日点通過は11月8日。先月までは未明の東の空に見えましたが、現在は夕方の西の低い空に見えます。前回はおおよそ1300年前に太陽に接近したと推測され、次回はおよそ1100年後に太陽に接近すると考えられています。私は揖斐川町からレモン彗星の撮影に成功しました。ギャラリー・トークで皆さんにご紹介します。

(3) 宇宙の話題 今年9月にアメリカ航空宇宙局（NASA）が火星の岩石から古代生命の痕跡の可能性がある物質を発見した、と発表しました。NASAの無人探査車が発見したもので数十億年前の生命の痕跡の可能性がある、というものです。ギャラリートークでは地球が孤立無援の存在ではなく、太陽系の一員であることについても触れたいと思っています。

3、ギャラリー写真展とギャラリートークのご案内

【ぎふチャン・アートギャラリー写真展】

○本日から2026年1月7日（水）まで無休で開催。開館は9時～17時。観覧は無料。会期中に一部展示替えを予定

【ギャラリートーク】

○11月8日（土）、12月6日（土）。両日ともに13時、15時の各2回。1時間程度を予定
大画面TVを使用して展示作品以外の写真もご覧いただく予定

※お誘い合わせてぜひお越し下さい。お待ちしております

※事前申込みは不要。参加は無料



レモン彗星 2025年10月10日 03時24分撮影、揖斐川町